

ひとわざ(一技)名: センサとAIで土壌と金属を見える化

1. 概要

Henry Monitorでは、AIと磁気応答を利用した土壌(農業)と金属(工業)の分析測定センサーシステムを開発しています。

農業分野では土壌をポイントごとに計測分析できます。作物の成長に必要な成分の分布、経時変化を見える化することができ、生產品の品質向上や収量の拡大につなげることができます。

工業分野では金属の結晶状態や溶接の強度を前処理なく非破壊で検査できます。従来では破壊検査やX線を利用した検査が主流で測定時間が長くなりますが、HMのセンサでは短時間で測定できるため全数検査にも利用可能です。

写真・図(要点説明)

自社開発の磁界式センサで測定 + AIを利用した分析 → 分析結果がその場でわかる

-- 土壌分析により土壌の変化を知る --



- ・土壌データを利用した農業のDX、精密農業へ展開
- ・農産物収量、品質の向上
- ・肥料、薬剤量の最適化

-- 金属組織の検査 --



- ・金属成分、加工処理結果の判定
- ・非破壊評価への利用

2. 企業概況

フリガナ	カブシキガイシャ ヘンリーモニター	フリガナ	コマツ タカフミ				
会社名	株式会社Henry Monitor	代表者名	小松 隆史				
		フリガナ	テラシマ ナオミチ				
		窓口担当	寺島 直道				
事業内容	農業土壌成分の分析、金属材料の非破壊評価	URL	https://henrymonitor.com/				
主要製品	磁界式センサとAIを用いた土壌成分分析装置 金属結晶の非破壊評価装置						
フリガナ	ナガノケン スワシ シガ						
住所	〒392-0012 長野県諏訪市四賀2333-1 K-Lab						
電話/FAX	050-3200-1206	E-mail	n_terashima@henrymonitor.com				
資本金(百万円)	92.7	設立年月	2020年6月	売上(百万円)	—	従業員数	5

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③SDGsへの取り組み 他)

- ・自社製センサや分析方法は特許出願済
- ・ワイナリー専門Webメディア「terroir.media」テロワールドットメディアを運営。古くから生産しているワイナリーから近年起業したワイナリーまで日本のワイナリー、日本ワインの魅力を伝えます。